



在宅酸素療法を始められる ( )さま

)さま

主治医は、 \_\_\_\_\_ です  
 病棟師長は、 \_\_\_\_\_ です  
 担当看護師は、 \_\_\_\_\_ です

	入院日	2日目	3~5日目		
月/日・曜日	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
目標	在宅酸素療法の意義を理解しましょう		正しい機器操作を習得しましょう		
説明・指導 	医師が在宅酸素療法についての説明を行います 	オリエンテーション ・入院までの経過や病状などをお伺いします ・病棟案内 ・入院中の日課など 	この頃までに、ハイサンソと酸素セーバーを正しく使えるようにがんばりましょう! 		
	看護師がパンフレットにもとづいて説明を行います (ご都合にあわせて家族の方にも説明させていただきます)				
	1. 在宅酸素療法とその目的	2. 機器の取り扱い	3. 呼吸リハビリ	4. 日常生活の管理	5. HOT日誌の記入方法
		ビデオで学習します ①肺の仕組みと酸素	②HOTでいきいき暮らす 必要に応じて薬剤師・栄養士が服薬や食事について指導します	③急性増悪に備えて	④呼吸法と動作の工夫 ⑤自分で痰を出してみよう
治療	酸素吸入をします 安静時( )分 / 分 活動時( )分 / 分				
リハビリ	理学療法士による呼吸リハビリを行います				
検査	胸部レントゲン 心電図 体液量測定 動脈血ガス (酸素なし安静時) 	血液検査 尿検査 便検査 肺機能検査 動脈血ガス (酸素あり安静時) 	動脈血ガス (酸素あり歩行直後) 		
食事	制限はありません。(医師の指示により変更になる場合もあります) 				
安静度 (活動の範囲)	〔 院内・病棟内・病室内・ベッド周囲・ベッド上 〕				
入浴	できます・できません( シャワーのみ・体ふきのみ )				

退院決定	退院前日	退院日
/ ( )	/ ( )	/ ( )
知識と技術を習得し、退院後の生活に自信を持てるようになります		
退院指導  医師が退院後の生活や外来受診について説明します (家族の方も一緒に)	退院準備 (最終確認) ・くすり ・次回受診日 ・退院の時間	退院の際には、ご自宅まで業者が一緒に、酸素濃縮機を設置します 
6. 退院に際して、訪問看護師の面接について緊急時の対応について ホームページを使った対応	7. 支援システム 患者会(酸友会) 新聞(はまゆう) ホームページ	
ホームページアドレスは <a href="http://www2.justnet.ne.jp/~sanyukai/hrhtop.htm">http://www2.justnet.ne.jp/~sanyukai/hrhtop.htm</a>		
訪問看護師が面接に伺います 訪問診療について 医療費・身体障害者手帳について 	退院1ヵ月後くらいに医師と訪問看護師がご自宅を訪問します 	
動脈血ガス		

\* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。